

鎌倉ヒロ病院における医療安全管理に関する指針

1. 当院の安全管理に関する基本的考え方

安全な医療の提供は、当院の基本方針のひとつであり、医療安全の必要性・重要性を組織の課題として認識し、医療安全管理体制の確立を図り、安全な医療の遂行を徹底します

本指針はこの考え方のもとに、それぞれの医療従事者の個人レベルでの事故防止対策と病院全体の組織的な事故防止対策を推進することにより、医療事故の発生を未然に防ぎ、患者が安心・安全な医療を受けられ、職員が安心・安全な医療を提供できる環境を整えていきます

2. 医療安全委員会の院内の組織に関する基本的事項

当院は医療安全の推進及び医療事故発生防止の徹底を図り、医療安全対策と患者の安全確保を推進するために、医療安全委員会を設置し、月に1回、及び必要に応じて開催します

3. 職員に対する安全管理のための研修に関する基本的事項

医療に係る安全管理のため、個々の職員の安全に対する意識、安全に業務を遂行するための技能やチームの一員としての意識向上等を図ることを目的に、全職員を対象とした研修を年2回開催し、その実施概要及び出席者を記録、保管します

4. 医療安全推進のための具体的方策

- ① インシデント・アクシデント等を通じて業務の統一化を図ります
- ② 臨床指標を用いた医療安全の質評価と業務の統一化を図ります
- ③ 医療事故に係る再発防止策や医療安全業務改善計画書による対応策を周知及び遵守します
- ④ 地域における医療機関相互の連携を図り、医療安全対策の算定医療機関から年1回以上、評価を受けます

5. 医療事故等発生時の対応に関する基本方針

- ① 医療事故が発生した場合、直ちに救命・応急処置を最優先に行います
- ② 患者・ご家族様に十分な情報提供を行い、身体・精神状態を考慮しつつ誠意をもって対応します
- ③ 患者・ご家族様への説明事項、事実経過の記録を客観的かつ正確に記録します
- ④ 医療安全委員会において事故の原因・内容等を評価・分析・検証し、組織的改善を図り、再発防止策を職員に周知します
- ⑤ 重大な医療事故が発生した場合、組織的対応を行うため病院長判断により事故調査委員会を速やかに開催し、必要に応じて日本医療安全調査機構に報告、原因究明のため、調査を依頼します

6. 患者からの相談への対応に関する基本方針

「患者相談窓口」と連携し、医療に関するご相談・意見・苦情等に耳を傾け適切に対応し、安全対策等の見直しに活用します

7. 医療安全管理の指針とマニュアルの作成・改訂

医療に係る安全管理のための指針と医療事故防止のためのマニュアルを必要に応じて適時見直し、全職員に周知徹底を図ります